



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

2011 - 2012 年度テーマ

R.I. テーマ	「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」	R.I. 会長	Kalyan Banerjee
2580 地区テーマ	「簡素にして充実」	地区ガバナー	水野 正人
クラブテーマ	「質素にして充実」	クラブ会長	海内 栄一

本日の卓話

「ハンガリー留学帰国報告」

青少年交換留学生 山本絵理さん

今後の卓話予定

8/31 「社会奉仕のクラブフォーラム」(現地活動)



2011年8月24日

第 1234 回例会

会長 海内 栄一
幹事 藤掛 靖元

前回 (8/3 1232 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト	4名	井上 龍司 先生・フルート奏者 上田 章代 様 東京浅草R.C. 島 誠一郎 様・入会見学者 佐々木喜興 様
◆ビジター	1名	東京神田R.C. 杉山 長 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
43名	1名	3名	29名	10名	74.36%	1231回例会修正 欠席3名・出席率92.31%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告<海内会長>

- ・おはようございます。今日も暑い日となっています。
- ・先週第2回理事役員会があり、重要な決議をいただきました。すでにメールで配信させて頂きましたが、補足説明をさせて頂きます。
- ・議事録「審議事項」の4. についてです。これは地区から来ている、東日本大震災人頭分担金の支払い依頼に関するものです。当クラブ理事役員会では、結論として、8月31日までの期限には振込を実行しない。しかし私達の疑問点が解消されたら協力する。といったものです。
- ・疑問点とは、(1)第一次義援金の使途が未だに不明であること。(2)日本ガバナーの

会には事務局機能等を含めて義援金配分の当事者機能があるのか。(3)現在の残金の使途予定が本当に決まっているのかいないのか不明。

- ・さらに今回の人頭分担義援金について

- (1)「地区協議会での賛同を得た」ということではクラブ理事会の決議を受けたことにはならない。
- (2)第一次義援金がまだ多く残っているのに、新たに徴収する意図が明確でない。
- (3)5年間に渡って人頭分担金を徴収するプロジェクトとは具体的に明示されていない。これらのことを文書にして水野ガバナーに回答を求めるといった内容であります。勿論回答次第では分担の振込に応じることになるかもしれません。

幹事報告<藤掛幹事>

- ・ 前回の週報に第2回理事・役員会議事録の掲載漏れがありましたことをお詫びいたします。今回の週報に掲載させていただきます。
- ・ IMにて行われるインターシティーフォーラムについて
北分区16クラブの代表会員によるディスカッション（討議）形式にてインターシティーフォーラムが行われます。当クラブから原田クラブ奉仕委員長が代表会員として参加致します。この

フォーラムを開催するに当たり、北分区の全クラブ員にアンケートを取ります。そのアンケートを基に16クラブの代表会員による事前討議を行い、IM当日のインターシティーフォーラムに臨みます。詳細についてはIMの開催要項が発表され次第ご連絡いたします。

- ・ 来週は夏休み休会です。次回は8月24日となります。
- ・ 東日本大震災チャリティーTシャツが来ております。クラブ事務所に置いてありますので申し込まれた方はお持ち下さい。

委員会報告

<社会奉仕委員会 岩戸委員長>

- ・ 8月31日の実態調査は晴雨にかかわらず実

行致します。（雨天の際は車椅子はなし）写真係・記録係を各班で決めて下さい。9月28日例会で各班に簡単な発表をお願いします。

2011年～2012年度 第2回理事・役員会報告

<審議事項>

1. 7月度会計報告 …………… 承認
・ 前年度6月末残高を併せて承認（前年度6月末残高 887,254円）
2. 東日本大震災人頭分担義援金について
・ 支払いについては保留し、付帯条件が揃えば協力する。
3. IMについて
・ 例会扱いとする 開催日：11月14日（月）
・ インターシティーミーティングにおける当クラブの代表会員⇒原田クラブ奉仕委員長

4. 「2014-15年度 ガバナーノミニー候補者推薦のお願い」について………… 推薦者なし

<報告事項>

1. IMにて行われる「インターシティーフォーラム」の進め方についての説明があった。
2. 東日本大震災チャリティーTシャツについて10名の方から合計24枚の申し込みがあった。
3. 8月23日開催 第2回開催思いやり亭の申込者は現在12名。
4. 8月20日開催 経営セミナーへの参加要請があった。

ニコニコボックス

<海内会長、原田、松崎、松本、浜中、矢野>

- ・ 上田様、フルート演奏楽しみにしております。お願い致します。

<松崎>

- ・ 島さん、素敵な演奏家を御紹介頂きありがとうございます。

<大塚>

- ・ 斎藤さん、小林（雅）さん、笹生さん、潮田さん、鈴虫2階事務所においてあります。よろしくお願い致します。

<斎藤、小林（雅）、笹生>

- ・ 大塚さん、鈴虫ありがとうございます。今晚からビール片手に、虫の音で一杯やります。秋に

は少し早いかな。

<中村>

- ・ 海内さん先日はありがとうございました。お陰様で楽しませていただきました。

<太田>

- ・ 大洗カントリー優勝できてありがとう。

<岩戸、永井、藤田、小池>

- ・ サッカー元日本代表 松田直樹選手
ご冥福をお祈り申し上げます。

<宮村、海内、松崎>

- ・ 東日本大震災
頑張りよう 東日本！
立ち上がれ 日本！

「フルート音楽の楽しみ」〈信濃追分〉



上 田 章 代 様

本日は、フルート（flute）が持っている音色の美しさをどこまで、西洋音楽でなく日本民謡「信濃追分」に表現できるか、挑戦してみます。

「信濃追分」は、元来は、碓氷峠を往来する馬子たちが馬子唄として唄われて、その後、浅間山麓の追分宿でお座敷歌として、飯盛女たちが旅人相手に酒席の座興として唄ったものと言われています。現在では日本の代表的民謡でもあります。その他、信濃の追分を主題に、北原白秋作詞・清水脩作曲の日本歌曲「追分」の名曲もあります。また、文学にも信濃追分の風物をこよなく愛した堀辰雄の小説「菜穂子」によって戦前のこの村の静かなたたずまいを伝えています。

演奏は、フルートの音感を生かした、西洋音楽も用意しましたので日本民謡〈信濃追分〉と西洋音楽の音感を比べて皆様はどうお感じになったか、その音を楽しんで下さい。

この演奏の機会を与えてくださった東京浅草中央ロータリークラブの皆様感謝するとともに、音楽家として東日本大震災で多くの困難に立ち向かっているたくさんの方々と一日も早い復興を念じて心から演奏したいと思います。

演奏曲目

- ① 信濃追分
- ② 浜辺の歌
- ③ 涙そうそう
- ④ ニューシネマパラダイス
- ⑤ アルルの女より メヌエット
- ⑥ トロイメライ
- ⑦ テレマン 12のファンタジー No. 8
- ⑧ 信濃追分